

平成25年度事業報告及び収支決算承認の件

1. 平成25年度事業報告

平成25年度の事業計画に基づき、人物交流活動並びに国際化・国際交流に関する啓発広報活動の他、九州・沖縄・山口地域における諸団体の国際交流事業に対する後援助成などの事業を行いました。財団設立15周年にあたる平成12年3月から始めている「西日本国際財団アジア貢献賞」は、今回で第15回目の授賞式を実施いたしました。

また、財団設立20周年記念特別表彰として創設した、次代を担う子供たちの国際交流を支援するための「西日本国際財団アジア Kids 大賞」は、今回で第9回目の授賞式となりました。

以下、事業内容をご報告いたします。

I. 人物交流事業

【福岡在住、来訪の諸外国人との交流】

- (1) 福岡在住の外国人間の交流活動を活発に行うために、国際相互理解促進と今後の多国間の交流促進についてリーダーとなるべき人たちのネットワーク作りを行い、地域一体となって問題解決や交流活動をすすめる交流会「国際交流クラブ」を定期的に行いました。25年度のメンバーは各大学留学生会会長、留学生OBを含め34名でした。
- (2) 福岡在住の外国人留学生及びその家族との交流を深めるため、福岡県留学生会、九大留学生会、福岡大学留学生会等に支援を継続するとともに、外国人留学生のための茶道教室を定期的で開催し、その他にも有田陶器づくり体験研修・唐津城見学会やTOTO株式会社小倉工場見学、宮崎県椎葉村で日本の伝統文化体験研修を開催するなどの事業を行いました。

II. 国際化啓発広報事業

【国際化・国際交流に関する意識高揚】

(1) 顕彰制度の実施

第15回目の「西日本国際財団アジア貢献賞」の授賞式を3月5日に開催いたしました。

九州・沖縄・山口地域からの推薦で15団体・個人の候補者の中から、候補者選考委員会、審査委員会での審査の結果、砂漠緑化団体オールドスの風(代表 坂本 毅氏)、ベトナム育英会(代表 秀嶋 正孝氏)の2団体を表彰いたしました。

引き続き同日に第9回「西日本国際財団アジア Kids 大賞」の授賞式を開催し、九州・沖縄・山口地域からの推薦で7つの候補者の中から、芦北町立大野小学校(校長 山川 高久氏)、福岡市立城香中学校(校長 徳成 晃隆氏)の2団体を表彰いたしました。また、平成25年度はアジア貢献賞創立15周年という節目の年となったため、これを記念して、NPO 法人アジア太平洋こども会議・イン福岡(理事長 麻生 泰氏)、NPO 法人社会教育団体ベルポ会(理事長 鶴ゆかり氏)の2団体に「アジア貢献賞15周年記念特別賞」を授与しました。

(2) アジア貢献賞・アジア Kids 大賞授賞式フォローアップセミナー

「NPO はどう災害に立ち向かったか～フィリピン台風30号ハイエンの被災者
救援活動の現状とNPOの役割～」

3月25日、アジア貢献賞授賞式のフォローアップ事業として、一般の方々にアジアの現状を理解していただくため、2013年11月にフィリピン中部を襲った過去最大級の台風30号の被災者救援のために、現地の災害支援NGOとともに緊急支援活動にあっているNPO法人ソルト・パヤタスの小川恵美子事務局長を講師に招き、台風被害の現状とNPOの役割というテーマで講演いただきました。

【地域国際交流イベント参加による国際協力及び地域寄与】

(1) 第25回アジア太平洋こども会議・イン福岡への協賛

NPO アジア太平洋こども会議・イン福岡が主催する事業のひとつ、ウィングキッズプログラム「第5期スタディツアー」に協賛しました。

ア 実施日 平成26年3月25日(火)～3月29日(土)
イ 派遣先 台湾
ウ 参加者 小学校4、5年生30名、引率ボランティア7名
エ 内容 アジア太平洋こども会議の小学生24名を台湾に派遣し、
現地の小学校等で福岡や日本の紹介をしたりホストファミ

リー、現地の子ども達との交流を深め、日本人としての誇りを持ち、海外での経験を活かすことを目的にスタディツアーを実施しました。

なお、今回協力した会議では、アジア太平洋・地域32ヶ国・41団体、212名のこども大使、41名のシャペロン(引率者)、34名のピース大使を招へいし、福岡のこども達、ボランティア、青年会議所メンバー、一般市民などが参加し、交流キャンプ、ホームステイ、発表会、パフォーマンスイベントなどが7月を中心に様々な行事が実施されました。

(2) アジアフォーカス・福岡国際映画祭2013への協賛

アジアマンス期間中に地域イベントの1つとして地域社会へ貢献する目的で毎年参加しています。

ア 実施時期 平成25年9月13日(金)～9月23日(月)

イ 会場 キャナルシティ博多

ウ 内容 アジア各国・地域の新作、日本未公開作品51本を上映

(3) 「地球市民どんたく2013」への協賛

国際協力活動及びその活動を支えるNGOについての市民の理解やNGO間の情報交換と連携を深めるとともに、福岡に国際協力についての情報発信と活動の拠点をつくることを目指した、国際協力セミナーやNGO活動紹介事業に協賛いたしました。

① NGOなどの活動紹介ブース展示およびワークショップ

ア 実施時期 平成25年11月9日(土)～10日(日)

イ 会場 アクロス福岡2階「交流ギャラリー」「セミナー室」

(4) 「アジア映画鑑賞会中学生招待事業」

毎年福岡市で開催されているアジアフォーカス・福岡国際映画祭事業の関連事業として、地域と関係の深いアジアで制作された教育的・文化的価値の高い映画の鑑賞会を中学生向けに当財団が主催して開催し、青少年のアジアに対する国際理解を進める一助としました。

ア 実施時期 平成25年9月17日(火)

イ 会場 キャナルシティ劇場

ウ 内容 インドネシア映画「虹の兵士たち」

エ 招待者 福岡市内中学校2校の中学生・教職員約400名

III. 国際化助成事業

下記の国際交流事業についてその主催団体に対して所要資金の一部助成・後援を行いました。

1. 文化交流事業

- ① 第11回日中友好児童絵画展
[主催：NPO 法人社会教育団体ベルポ会] ～助成金 20 万円
- ② 2013 年日中青少年交流大会・書画展
[主催：九州・日中民間文化交流協会] ～助成金 20 万円
- ③ 第16回日本ジャンボリーに参加するアジア太平洋地域のスカウトと福岡
県のカウト及び一般の青少年との国際交流事業 ～助成金 20 万円
[主催：日本ボーイスカウト福岡県連盟]
- ④ 2013 アジアデジタルアート大賞展
[主催：2013 アジアデジタルアート大賞展実行委員会] ～助成金 10 万円

小計 70 万円

2. 国際友好親善会・スタディツアー等開催

- ① 「朝倉グリーンウェーブ植林」
[主催：「グリーンウェーブ朝倉水源の森」実行委員会] ～助成金 12 万円
- ② 雲南省少数民族の子どもたちのための山岳地帯巡回公演～助成金 20 万円
[主催：特定非営利活動法人劇団道化]
- ③ 「中国沙漠植樹第18次九州田主丸隊」
[主催：NPO 法人田主丸町緑の応援団] ～助成金 20 万円
- ④ ミャンマー帰国留学生訪問
[主催：福岡帰国留学生交流会] ～助成金 15 万円
- ⑤ 教育意識向上を目指した図書館ワークショップと活動地域視察(タイ)
[主催：NPO 法人地球市民の会] ～助成金 20 万円
- ⑥ 太宰府・釜山国際交流事業～釜山で「太宰府デー」を開催
[主催：太宰府ちんぐの会] ～助成金 20 万円
- ⑦ 第3回沖縄・東ティモール児童交流プログラム
[主催：オ・ライ・ティモールの会] ～助成金 20 万円
- ⑧ 「国際ワークキャンプ in カンボジア 2014」
[主催：Upple] ～助成金 10 万円
- ⑨ カンボジア・カンダール州における環境教育ボランティア
を通じた国際交流事業
[主催：AICA 北九州] ～助成金 17 万円

小計 154 万円

3. その他

- ① 「フィリピン台風30号ハイエン被災者第1次緊急支援事業」
[主催：NPO 法人ソルトパヤタス] ～助成金 30 万円
- 小計 30 万円
合計 254 万円

2. 平成25年度事業の付属明細書

記載すべき事項はありません。